

社会資本総合整備計画(市街地整備)

安全で快適な暮らしの基盤の整備(防災・安全)

かこがわし
加古川市

平成27年3月

社会資本総合整備計画（市街地整備）

平成27年3月16日

計画の名称	1 安全で快適な暮らしの基盤の整備(防災・安全)																						
計画の期間	平成24年度～平成26年度(3年間)					交付対象	加古川市																
計画の目標	<p>今後、発生が予想される地震等に対して、地盤変動が原因となって甚大な被害の発生する可能性の高い宅地の有無を確認し、変動予測調査の第1次スクリーニングの結果を踏まえて、当該地区の住民等へ情報提供を図り、災害に強い安全・安心で快適な市街地整備を目指す。</p>																						
計画の成果目標（定量的指標）	<p>・地盤変動予測箇所の抽出及び大規模盛土造成地マップを作成する。</p>																						
定量的指標の定義及び算定式	<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="3"></th> <th colspan="3">定量的指標の現況値及び目標値</th> <th rowspan="3">備考</th> </tr> <tr> <th>当初現況値 (H24当初)</th> <th>中間目標値 (H25末)</th> <th>最終目標値 (H26末)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・市内全域における大規模盛土造成地の抽出調査、精査及びマップ作成の実施済割合を測定する。</td> <td>0%</td> <td>90%</td> <td>100%</td> </tr> </tbody> </table>												定量的指標の現況値及び目標値			備考	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)	・市内全域における大規模盛土造成地の抽出調査、精査及びマップ作成の実施済割合を測定する。	0%	90%	100%
	定量的指標の現況値及び目標値			備考																			
	当初現況値 (H24当初)	中間目標値 (H25末)	最終目標値 (H26末)																				
	・市内全域における大規模盛土造成地の抽出調査、精査及びマップ作成の実施済割合を測定する。	0%	90%		100%																		
全体事業費	合計 (A+B+C)	3.90百万円	A	3.90百万円	B	C	0.00百万円	効果促進事業費の割合 C/(A+B+C)	0.0%														
交付対象事業																							
A1 基幹事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
									H24	H25	H26	H27	H28										
1-A-1	防災	一般	加古川市	直接	加古川市	宅地耐震化推進事業	大規模盛土造成地の抽出調査 13,851ha	加古川市						3.90									
合計											3.90												
B 関連社会資本整備事業																							
0																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容 (延長・面積等)	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
									H22	H23	H24	H25	H26										
合計											0.00												
C 効果促進事業																							
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接 間接	事業者	要素となる事業名	事業内容	市町村名 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	備考								
									H24	H25	H26	H27	H28										
合計											0.00												
番号	一体的に実施することにより期待される効果										備考												

(参考図面) 市街地整備

